

平成29年度

飛鳥里山クラブ活動記録集



平成29年度『飛鳥里山クラブ』活動記録集

はじめに ～国営飛鳥歴史公園の概要～

わが国古代政治と文化の中心として栄えた飛鳥。その豊かな自然と文化的遺産の保存・保全を図った施策の一環として整備されてきたのが、国営飛鳥歴史公園です。祝戸、石舞台、甘樫丘、高松塚、そしてキトラ古墳周辺地区の5地区からなっています。祝戸地区は展望・散策及び宿泊研修機能、石舞台地区は史跡観賞及び休憩機能、甘樫丘地区は展望及び散策機能、高松塚周辺地区は史跡や模写壁画の観賞の利便と管理機能、キトラ古墳周辺地区は古墳壁画の学習というように、各地区ともそれぞれの歴史的風土と調和した景観構成となるように整備管理を行っています。公園ボランティア「飛鳥里山クラブ」は、この国営飛鳥歴史公園を中心に活動するボランティアグループです。

本年度の飛鳥里山クラブの活動概要についてご報告申し上げます。

飛鳥歴史公園5地区目となるキトラ古墳周辺地区が開園2年目となりました。飛鳥管理センターはもとより、クラブ員の皆様のご協力もあり、四神の館 館内ガイド等、昨年に引き続き順調に展開いたしております。

また今年は飛鳥里山クラブ発足23年目となり、4月には245名の修了生と23期講座生20名合わせて265名でスタートしました。公園ボランティア活動の核となる里山づくり隊を始め、その他7つのサークルと1つの同好会での組織体制のもと、クラブ員総力を挙げての活動・活躍できた1年であったと関係する皆様に深謝申し上げます。

里山づくり隊では「甘樫丘・里山づくり構想」3年目が終了段階にあり、残り4年で完成・実現化に向け、鋭意努力の途中であります。里山クラブ全体活動では、5月の「里山あそび広場2017春」は天候に恵まれ、12400人の来園者を迎え、盛況の内に終了し、9月末から10月初日の「里山あそび広場2017秋」も晴天で、開催場所を従来の石舞台地区に戻したこともあり3500人（昨年比1300人増）のお客様をお迎えし大変盛況の内に終了しました。

明日香幼稚園・小学校交流事業においては、明日香幼稚園では6月のオオムラサキ放蝶体験・11月の「高松塚の自然観察」、明日香小学校では10月の「甘樫丘での自然観察」、11月の「自然素材の自由クラフト」等を実施しました。担当された当該サークルや、その他スタッフの皆様、お疲れ様でした。ご協力に感謝申し上げます。幼稚園児や小学生の皆様の笑顔が嬉しく、今後の励みになる取り組みであったと思います。

リーダー・スタッフ活動においても、沢山のサークルの皆様のご参加・ご協力をいただき、お客様から好評を得ることが出来たと自負しております。特に9月実施しました「彼岸花祭り」は、地元の団体との合同実施や、「飛鳥光の回廊」を同時に加えたイベントであった為、昨年までとはまた異なった大規模なものとなりました。10月の「世界遺産登録応援スタンプラリー」は、歴史サークルの全面的なバックアップもあり、綿密な計画と多くのスタッフのご協力を得て、成功裏に終わることが出来ました。

今年度は9月から10月の終わりにかけてイベントが密集し、クラブ員の皆様は本当に大変だったと思います。ご苦勞やご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。その他、各サークルでのイベントリーダー活動が多く実施されましたが、それぞれ成功裏に遂行できました。また、3月24日に飛鳥・平城宮跡歴史公園の一角である平城宮跡歴史公園が開園し、この開園記念イベントが3月24～25日に実施され、我が飛鳥里山クラブからも、歴史サークルが参加いたしました。

今年度は、8回のフォローアップ研修を実施いたしました。（内訳は、里山づくり・自然観察・野外活動各1回・歴史サークル5回）内容も年々充実したものとなっており、次年度は更にクラブ全体に、より還元されたものとして生かせるような工夫を望む声も多く、さらなる充実化が期待されることです。

公園ボランティア活動全般においても、先述の「里山づくり構想」を含め、昨年からの「高齢化問題」・「ボランティア活動とその意識付け」・「募集要項の改正と養成講座の内容検討」・「組織の改革」・「会則、運営要領の改正」等、問題山積みですが、少しずつでも前向きに問題解決に向けて、推進していく事が大切だと思っております。来年度は、これらの問題解決に向けた改革元年と位置付け、さらなる発展に向けた年となることを期待しています。

ボランティア活動は、クラブ員のお一人お一人が主役であります。一人一人の小さな力が集まって、無限大の力が生み出される運動でもあります。世界には種々ボランティア活動があります。私を始め飛鳥里山クラブ員は、偶然この明日香の地でその出発点に立ちました。共に汗を流しながら、頑張って社会に貢献していきたいと思っております。関係者の皆様には、この1年数々のご指導・ご協力・ご鞭撻を賜り誠に有り難うございました。平成30年度は新体制のもと積極的な活動と飛鳥らしい公園作りに共に歩んでいきたいと思っております。この1年間のご協力ご支援に深く御礼申し上げます。

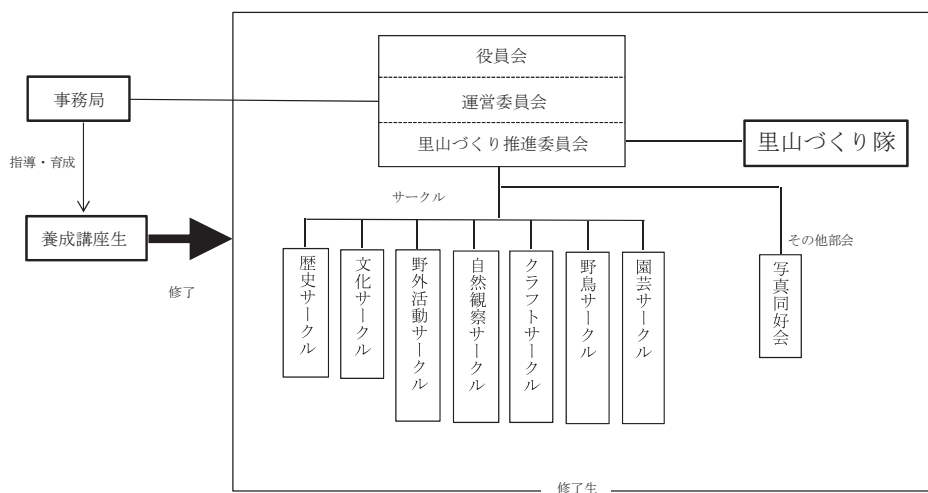


平成29年度 飛鳥里山クラブ副会長 伊藤 明（20期）



飛鳥里山クラブは、飛鳥の里山が持つ自然に親しみながら、飛鳥の歴史と文化を学び、会員が自ら豊かな時を得るとともに、多くの人々にその魅力を伝え、さらには里山づくりという視点から飛鳥地方の活性化に貢献することを目的として国営飛鳥歴史公園内に平成7年4月設立しました。

飛鳥里山クラブは、年一回会員募集を行い、入会初年度には、専門家や先輩クラブ員が指導する全21回の講座を受講し、飛鳥の豊かな里山の自然や歴史文化について学習します。そして、修了した後は、講座で学んだ知識や技術をより深く学び、また多くの人に伝えるためのボランティア活動を行います。



平成29年度の会員数は、飛鳥里山クラブ修了生245名と、29年度が活動の初年度となった飛鳥里山クラブ23期生（講座生）20名をあわせて、総勢265名となりました（平成29年4月現在）。



	H24	H25	H26	H27	H28	H29
養成講座生	33名	32名	19名	18名	25名	20名
修了生	249名	253名	252名	246名	242名	245名
養成講座	20回	20回	20回	20回	21回	21回
修了生活動（サークル活動等）	216回	197回	208回	233回	218回	216回
イベント活動 （イベントリーダー・スタッフ）	53回	42回	48回	47回	59回	40回

初年度養成講座（23期生）

飛鳥里山クラブ入会の初年度に全21回の講座を受講します。里山づくり・歴史・文化・生き物・ものづくりなど飛鳥に関連することを各々の専門家や修了生を講師に、屋内や野外で学びました。

講座No.	実施日	行事名
1	4月6日	開講式・ボランティア概論 アイスブレイク
2	4月20日	飛鳥地方と国営飛鳥歴史公園 甘樫丘の里山づくり
3	5月18日	安全管理講習 野外での応急手当
4	6月1日	万葉集の花たち
5	6月15日	オオムラサキの生育
6	7月6日	飛鳥の染色体験
7	7月20日	飛鳥の里山づくり実習①
8	8月3日	飛鳥の歴史①
9	9月7日	間伐材のクラフト
10	9月21日	飛鳥の風景（奥飛鳥）
11	9月30日～ 10月1日	飛鳥歴史公園のイベント -里山あそび広場-

講座No.	実施日	行事名
12	10月5日	飛鳥の歴史②
13	10月19日	五感で楽しむ自然観察
14	11月2日	飛鳥の万葉歌碑
15	11月16日	希少植物の保護・育成
16	12月7日	飛鳥の歴史③
17	1月18日	飛鳥の野鳥
18	2月1日	飛鳥の里山づくり実習②
19	2月15日	飛鳥にかける思い 飛鳥の体験プログラム
20	3月1日	イベント運営の安全管理 飛鳥の発掘調査
21	3月15日	おもてなしの基本 ボランティアの心得・修了式



NO.10 飛鳥の風景



NO.13 五感で楽しむ自然観察



NO.14 飛鳥の万葉歌碑



NO.16 飛鳥の歴史③



NO.17 飛鳥の野鳥



NO.18 飛鳥の里山づくり実習②

飛鳥里山クラブ修了生活動 その① 全体活動

クラブ全体での活動は、年2回のイベント「里山あそび広場」や地域への協力・貢献を目的とした活動、また、明日香幼稚園・小学校との交流も行いました。

●里山クラブ全体活動

	実施日	イベント名
1	5月3日～5日	里山あそび広場 2017 春
2	7月23日	橿原市昆虫館「むし祭り 2017」
3	9月23日～24日	彼岸花祭り「自然素材のクラフト」/「昔あそび体験」
4	9月23日～24日	飛鳥光の回廊・光のオブジェ展示
5	9月30日～10月1日	里山あそび広場 2017 秋
6	10月14日	世界遺産登録応援企画「飛鳥・藤原歴史探訪スタンプラリー」
7	10月14日～15日	古都飛鳥文化祭
8	11月3日	社会福祉法人青垣園「青垣祭」
9	3月24日～25日	平城宮跡歴史公園開園イベント

●明日香幼稚園・明日香小学校交流事業

	実施日	イベント名	担当
1	6月22日	明日香幼稚園「国蝶オオムラサキ放蝶会」	里山づくり隊
2	10月25日	明日香小学校（2年生）「甘樫丘の自然観察」	自然観察サークル
3	11月22日	明日香小学校（2年生）「自然素材の自由クラフト」	クラフトサークル
4	11月30日	明日香幼稚園「高松塚周辺地区の自然観察」	自然観察サークル

里山あそび広場

サークルが日頃取り組んできたことを来園者に披露する場の“里山あそび広場”を、春と秋に開催しました。



里山あそび広場2017 **春** 5月3日(祝・水)～5日(祝・金)

里山あそび広場2017 **秋** 9月30日(土)～10月1日(日)

飛鳥里山クラブ修了生活動 その② イベントリーダー活動

イベントリーダー活動は、里山づくり隊、サークルにより公園主催イベント・体験プログラム及び飛鳥里山クラブ初年度養成講座等の指導を行います。

No	実施日	イベント名	担当
1	4月22日	古都・飛鳥散歩「西飛鳥古墳群を行く」	歴史サークル
2	5月9日	王寺市立王寺南小学校「歴史同行ガイド」	歴史サークル
3	5月12日	御所市立名柄小学校「歴史同行ガイド」	歴史サークル
4	5月13日	古都・飛鳥散歩「飛鳥の野の花めぐり」(雨天中止)	自然観察サークル
5	6月3日	里山自然教室「ササユリの香る丘見学ツアー」	里山づくり隊
6	6月28日	北小倉小学校「歴史同行ガイド」	歴史サークル
7	10月7日	キトラ古墳・高松塚古墳を巡るツアーガイド	歴史サークル
8	11月4日	古都・飛鳥散歩「飛鳥ぐるり一周ハイキング」	野外活動サークル
9	11月19日	福岡シュタイナー学園「歴史同行ガイド」	歴史サークル
10	11月26日	まるっと飛鳥体験 2017「自然素材のクラフト」	クラフトサークル
11	2月18日	里山自然教室「バードウォッチングへ行こう」	野鳥サークル
12	3月4日	奈良県母子福祉連合会「自然素材の自由クラフト」	クラフトサークル
13	3月11日	里山自然教室「国蝶オオムラサキの舞う里山づくり」	里山づくり隊



NO.1 古都・飛鳥散歩「西飛鳥古墳群を行く」



NO.2 王寺南小学校「歴史同行ガイド」



NO.5 里山自然教室「ササユリの香る丘見学ツアー」



NO.7 キトラ古墳・高松塚古墳を巡るツアーガイド



NO.8 古都・飛鳥散歩「飛鳥ぐるり1周ハイキング」



NO.9 福岡シュタイナー学園「歴史同行ガイド」



NO.10 まるっと飛鳥体験2017秋「自然素材の自由クラフト」



NO.11 里山自然教室「バードウォッチングへ行こう」



NO.12 奈良県母子福祉連合会「自然素材の自由クラフト」

飛鳥里山クラブ修了生活動 その③ イベントスタッフ活動

イベントスタッフ活動は、公園主催イベント・体験プログラム等の講師の補助や運営補助、参加者の安全管理などを行う活動です。

No.	実施日	イベント名	分類
1	4月16日	農体験クラブ「花の種まきと土づくり体験」	一般イベント
2	5月21日	農体験クラブ「野菜の植え付けと収穫体験」	一般イベント
3	6月18日	里山自然教室「国蝶オオムラサキの舞う里山づくり」	一般イベント
4	6月18日	農体験クラブ「田植えと収穫体験」	一般イベント
5	7月1日	里山自然教室「ベニバナの染色体験」	一般イベント
6	7月14日	奈良県立大和中央高等学校「勾玉づくり」	体験プログラム
7	7月30日	里山自然教室「木の実の標本を作ろう」	一般イベント
8	8月2日	三田市立富士中学校「勾玉づくり」	体験プログラム
9	8月6日	農体験クラブ「夏野菜の収穫体験」	一般イベント
10	8月8日	有田川町教育委員会「ガラス玉づくり」	体験プログラム
11	8月10日	明日香村教育委員会「ハードコールづくり」	体験プログラム
12	8月14日～15日	夏休み企画「親子でガラス玉アクセサリーづくり」	一般イベント
13	8月20日	里山自然教室「里山の生き物観察会」	一般イベント
14	9月10日	農体験クラブ「冬野菜の植え付け体験」	一般イベント
15	10月8日	古都飛鳥保存財団「飛鳥学冠位叙任試験」	一般イベント
16	10月15日	農体験クラブ「稲刈りと秋野菜の収穫体験」	一般イベント
17	11月19日	農体験クラブ「冬野菜の収穫体験」	一般イベント
18	12月3日	農体験クラブ「手作りのお正月準備体験」	一般イベント
19	12月23日	お正月準備企画 飛鳥伝統教室 「しめ縄づくり」	一般イベント
20	12月24日	古墳ケーキ de クリスマス	一般イベント
21	12月25日	お正月準備企画 飛鳥伝統教室 「鏡餅づくり」	一般イベント
22	1月7日	農体験クラブ「果樹のお手入れ体験」	一般イベント
23	1月14日	里山自然教室「アンギン網 de コースターづくり」	一般イベント
24	3月3日～4日	春休み企画「親子でつくる古代アクセサリーガラス玉作り」	一般イベント
25	3月25日	奈良県神社庁「勾玉づくり」	体験プログラム



NO.10 有田川町教育委員会「ガラス玉づくり」



NO.17 農体験クラブ「冬野菜の収穫体験」



NO.19 お正月企画 飛鳥伝統教室「しめ縄づくり」

飛鳥里山クラブ修了生活動 その④ フォローアップ研修

飛鳥里山クラブでは、様々な知識・技術面でのレベルアップを目指し、修了生全員を対象としたフォローアップ研修を実施しています。各フォローアップ研修では、他団体の外部視察や専門講師を招き、より高度な知識・技術を学んでいます。

	実施日	研修名	講師	参加人数
1	7月20日	波瀬植物園見学	波瀬植物園スタッフ	34名
2	8月25日	日本国創成のとき～飛鳥を翔けた女性たち	明日香村文化財課 相原嘉之氏	50名
3	9月22日	長岡京・恵解山古墳・勝竜城をめぐる	公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター 理事 中尾芳治氏	46名
4	10月24日	大阪市立大学理学部植物園見学	大阪市立大学理学部植物園スタッフ	41名
5	11月10日	みたらい渓谷ハイキング	—	48名
6	12月15日	「檜隈の渡来人とキトラ古墳」	明日香村文化財課 長谷川透氏	45名
7	2月16日	橿原市博物館「講演及び土器の修復体験」	橿原市博物館館長 竹田正則氏	40名

一年の活動を振り返って

飛鳥里山クラブのサークルは自己啓発を主な目的とし、日々飛鳥に関する様々なことを学び、楽しんでおります。また、ここで自分たちが発見したことや学んだことを、イベントの企画・運営や作品展などを通して、飛鳥里山クラブの“飛鳥の魅力を伝える”という活動目的に結び付けています。以下は、平成29年度に活動した里山づくり活動と7サークル、同好会の『1年を振り返って』です。

里山づくり隊の年間活動

甘樫丘「里山づくり構想」の基盤である、景観保全・花づくり・企画・PRグループが「飛鳥らしい里山（公園）づくり」を目指して、其々企画立案し活動を実施してきました。

・景観保全グループは従来の景観美化活動（下草刈り、伐木、枝払い、作業道の補修、整備）に加えて、オオムラサキの飼育、育成環境の整備（エノキの苗木の植樹）等、推進してきました。

9月には、林野庁主催の「森林と木材！フォトコンテスト」で【シイタケの育つ森づくり】が近畿中国森林管理局長賞をいただきました。

・花づくりグループは、下草刈り、種子採取、植付け、春秋の植生調査等と、甘樫丘を訪れるお客様に四季折々の草花を楽しんでいただく為に、花苗を植栽してきました。

・企画・PRグループは、明日香村との交流（盟神探湯）、明日香幼稚園、小学校との交流事業を積極的に推進しました。



フォトコンテスト
賞状・作品



炭焼き二日目の午後

イベント行事では、春、秋の里山あそび広場、ササユリの香る丘見学ツアー、オオムラサキの放蝶会炭焼き等実施しました。大変な活動もありましたが、楽しいこと、やりがいあることもたくさんあった一年でした。来年度も、多くのクラブ員と力を合わせ、甘樫丘の「飛鳥らしい里山（公園）づくり」活動を推進していきたいと思っております。

里山づくり隊長 瀧井 敬次郎

サークル活動

園芸サークル 新たに22期生2名が加入され、総勢33名でスタートいたしました。

活動の拠点である高松塚周辺地区芝生広場では、3月末からアマナ・ノアザミ・ウツボグサが咲きはじめ、続いてホタルブクロ・キキョウ、夏～秋にはツリガネニンジン・オミナエシ・ワレモコが咲いてくれました。ススキ群生地では心配だったナンバンギセルが大量に咲いてくれホッとしました。東側斜面ではノカンゾウ・カワラナデシコが咲き、西側斜面ではササユリが今年も約100本・ヤマユリも咲き、甘い香りが私たちや来園者を楽しませてくれました。

甘樫丘ではササユリ・アスカユリが400本以上自生しており、昨年からは里山づくり隊と 共同で「支柱たて」を行い、「ササユリの香る丘ツアー」も共同開催しました。

春・秋の里山あそび広場では「ハーブティー」と春「折り紙でササユリをつくろう」秋「はなぐるまをつくろう」がおかげさまで大好評いただきました。

また、サークル員の親睦と知識向上のため、三重県の波瀬植物園へ研修旅行も行いました。

園芸サークルは、これからも希少植物の保護育成・繁殖に取り組んでいきたいと思っております。

園芸サークル長 森 義一



波瀬植物園 研修旅行



西側花壇の手入れ



苗場でササユリ球根掘り上げ

歴史サークル

今年度は4つの大きな活動を通じて基礎的な学習を積みました。又、お客様と多くの繋がりを持ち子供さんから多くの笑顔をいただき大人の方からも感謝の言葉をいただきました。

●月例会（フォローアップ研修を含む）10回実施（3月除く）平均参加者 34名 修了生による歴史案内（2年次より3年間案内）、飛鳥域内遺跡・飛鳥周辺遺跡・長岡京跡遺跡の研修を実施しました。明日香村文化財課の相原課長及び長谷川技師による飛鳥の歴史の講演、橿原市博物館にて竹田館長に講演をお願いし土器修復体験他研修を実施しました。

●歴史案内ボランティア活動 管理センターの歴史案内イベント「終末期古墳を巡る」「高松塚古墳・キトラ古墳をめぐる」「世界遺産登録応援スタンプラリー」には歴史サークルとして積極的に参加しました。今年度は4ヶ所の小学校の計111名の生徒さんに飛鳥の遺跡を案内しました。

●上記以外のボランティア活動 里山あそび広場（春、秋）

●「日本書紀を読む会」 毎月第4金曜日に実施 平均28名の参加。月1回の講座を実施し今年度は10回実施しました。

参加者率の低迷という長年の課題を残す1年でしたがやりがいのある1年でした。

歴史サークル長 万代敬二



金峯山寺

クラフトサークル

月一回の定例会の他、9回のイベントに参加しました。臨時の準備日も加え活動日は30日になりました。29年度は28年度の整理券の工夫のほか、里山あそびの時には会場を回り、声掛け手伝い整理等に努めて気持ちよく遊んでもらえるように心がけました。

- 4月 新サークル員歓迎会
- 5月 里山あそび広場
- 6月 草木染
- 7月 竹灯籠、虫まつり
- 9月 23期生講座、一閑張り、彼岸花まつり
- 10月 里山あそび広場、一閑張り仕上げ
- 11月 青垣祭、干支づくり、明日香小学校交流事業、まるっと飛鳥体験2017秋
- 12月 しめ縄づくり・わら細工
- 1月 新年度方針検討・新年会
- 2月 古代ガラス体験
- 3月 体験プログラム、倉庫整理



竹灯籠



一閑張り



青垣祭

クラフトサークル長 川田 典子

野外活動サークル

月1回定例会を行い、季節感を味わいながらの登山にハイキングにと当地の歴史にも触れる活動を実施しました。

4月は、新規生を迎え桜が満開の「室生古道」のハイキングから始まり、飛鳥を更に知るために飛鳥の神社や道標、中世の城跡・砦跡を巡り、又二上山や三輪山山麓、竹内街道を歩き飛鳥と関係のある史跡も訪ねました。

イベントでは9月に「彼岸花祭り」で昔のあそびで楽しんでいただき、

11月は古都・飛鳥散歩「飛鳥ぐるり一周ハイキング」で秋の飛鳥を案内しました。今年は野外活動フォローアップを実施し錦秋の「ミタライ溪谷ハイキング」で天川村の歴史にも触れました。

コースの案内・リーダーを務めていただきましたサークル員には大変ご苦勞をおかけしましたが、おかげ様で、この一年を振り返り、とても有意義な活動ができたと思います。



古都・飛鳥散歩
「飛鳥ぐるり一周ハイキング」



4月
「22期生歓迎ハイキング」



11月 野外活動フォローアップ
「ミタライ溪谷」

野外活動サークル長 和本 仁司

野鳥サークル

今年度は天気恵まれ月1回の定例探鳥会はほとんど実施できませんでした。1月は、雪の飛鳥の中での探鳥会になりました。4月「高松塚とその周辺」ではケリの美しい飛び姿や、珍しいキジの羽ばたく姿、6月「甘樫丘周辺」ではダイサギの蛙を飲み込む姿や、カワラヒワ、カラスの水浴びする姿、9月「高松塚から栗原寺周辺」では、トビ、ノスリが秋の空を大きく羽ばたいている姿、12月「平城宮跡・水上池周辺」では岸辺や池のオシドリ、オオジュリン、カワセミの姿など見られました。中心にしている国営飛鳥歴史公園（5地区）では今年度もたくさんの野鳥が観察でき、豊かな自然が保たれていると感じました。

- 里山あそび広場2017（春・秋）では多くのサークル員の協力で、来園されたたくさんのお客様をおもてなしすることができました。また定例探鳥会での経験をもとにご案内し、お客様にも野鳥観察の楽しさを体感していただけたものと思います。
- 1月「23期生講座 飛鳥の野鳥」では「高松塚と周辺」を回り講座生とともにノスリ、カルガモなど29種確認しました。



- 2月里山自然教室「バードウォッチングへ行こう」のイベントリーダーとして、協力しました。
- 20周年作成の「国営飛鳥歴史公園とその周辺で出会う野鳥たち」のポスターの改定に協力しました。国営飛鳥歴史公園を訪れた方が野鳥観察など飛鳥の自然に関心を持っていただくのに大いに活用して頂けることと思います。

野鳥サークル 小山 泰司

文化サークル

毎月1回の定例会を実施。今年度は明日香村&香久山麓を吟行し、歴史風土の魅力や自然の豊かさを五・七・五の十七文字で伝えようと五感をフルに生かして相互のスキルアップに励み、高松塚周辺地区、石舞台地区、甘樫丘地区の3か所の高札にて伝えています。23期生講座は石舞台周辺の万葉歌碑を案内しました。里山クラブ通信にて明日香にある30基余りのうち10基の万葉歌碑を紹介しました次年度も続きます。春と秋の里山あそび広場ではプレバトに負けない「鉛筆一本、紙一枚の手軽さ」で自己表現ができる俳句づくりの喜びを大いに感じていただきオンラインの手作り扇子が出来上がりステキな記念となったようです。夏の暑い日は座学で、万葉集の成立過程や代表歌の講義をサークル員の故奥田氏より受け、万葉びとの想ひを学習しました。

これからも文化発祥の地の明日香で歴史文化を学べる喜びを感じて多くの方々に伝える活動していきます。 文化サークル長 稲葉登静子



自然観察サークル

新サークル員歓迎会を皮切りに月1回の定例会を行い、7月定例会はフォロアップ研修として松阪市の「波瀬植物園」と菟田野の「ひららの里」へ行きました。定例活動では里山の野草や樹木を観察し知識を深めたり確認したりしつつ、サークル員相互の親睦をも深める事が出来ました。

月一回の定例会の他に5月と10月にはイベント「里山あそび広場」とその準備会を行いました。また、5月にはイベント「心のふるさと飛鳥の野の花めぐり」を計画しておりましたが、雨天中止となりました。

秋10月は里山あそび広場の他に「23期生初年度養成講座『五感で楽しむ自然観察』」と「明日香小学校交流事業」がありました。23期生講座は高松塚周辺地区で樹木観察を中心に行い、「明日香小学校交流事業」では甘樫丘を小学校2年生の児童と一緒に巡り、秋の里山を堪能しました。そして11月には「明日香幼稚園との交流事業」を高松塚古墳近くの林で行いました。おりしもモミジの紅葉真っ盛りで、散り敷く紅葉を踏み踏み、紅葉のトンネルの中をサークル員と園児と仲良く自然観察をして歩きました。楽しい交流事業でした。

これからも里山の自然に親しみ、自然に触れる楽しみや喜びを多くの方々に伝えたり共に味わったりする活動を続けたいと思っています。

自然観察サークル長 篠原 美智代



5月 飛鳥の野の花めぐり



10月 明日香小学校との交流事業



11月 明日香幼稚園との交流事業

写真同好会

本年度は飛鳥里山クラブ員が活躍している各イベントで、来場者のみなさんが楽しんでいる様子を写真で紹介しました。春と秋の「里山あそび広場」、9月には「飛鳥光の回廊」を撮影し紹介しました。

撮影会は、6月に甘樫丘に咲く「ササユリ」を11月には錦秋の「高取城跡と岡寺」で行い、それぞれ国営飛鳥歴史公園館の里山クラブコーナー並びに甘樫丘豊浦休憩所展示コーナーにて紹介しました。飛鳥の魅力を十分に紹介できるのではないかと思います。

●平成30年度は、「フォトサークル」として活動し、日本の原風景「古都 飛鳥・藤原京」の風土を紹介します。



飛鳥光の回廊



甘樫丘のササユリ



高取城跡

写真同好会 代表 和本 仁司

運営委員会

クラブ員から選出された役員と各サークル長からなる運営委員と、公園の職員からなる事務局とで、毎月運営委員会を開催します。里山クラブの運営、各サークルの活動予定や報告、今後のクラブの展開や方針などについて話し合いました。なお、次年度より『ボランティア推進会議』に名称を変更します。



飛鳥里山クラブ通信

クラブ員と事務局、またクラブ員同士の連絡を密につなぐ橋渡しとして、毎月1回、月初めに『飛鳥里山クラブ通信』を発行しています。クラブ通信では、各サークルからの情報やイベントスタッフの募集、クラブ全体の動きなどを発信しています。

平成29年度はNo.256号～No.267号を発行しました。

平成 29 年度 『飛鳥里山クラブ』 会員構成

性 別

	人数 (人)	比率 (%)
男	148	55.8
女	117	44.2
計	265	

年 令

	計	比率 (%)
30 代	3	1.1
40 代	3	1.1
50 代	8	3.0
60 代	127	47.9
70 代	117	44.2
80 代	7	2.6
計	265	

住 所

	人数 (人)	比率 (%)
橿原市	84	31.7
明日香村	12	4.5
その他奈良県内	133	50.2
大阪府	30	11.3
その他府県	6	2.3
計	265	

☆データは平成30年4月現在



飛鳥里山クラブロゴマーク
(デザイン 元飛鳥里山クラブ員 松本克暉氏)

主催 国営飛鳥歴史公園

発行 平成30年3月
国営飛鳥歴史公園 飛鳥里山クラブ事務局



〒634 - 0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538
TEL:0744 - 54 - 2441
<http://www.asuka-park.go.jp>
<http://asatoyama.seesaa.net/>